

# 各施設の再編整備の方向性について

**パッケージ1** 集約・複合化A-①案:東京エレクトロンホール宮城(県民会館)+宮城県民間非営利活動プラザ(みやぎNPOプラザ)+宮城県美術館  
 集約・複合化B-①案:宮城県婦人会館+エスポールみやぎ(宮城県青年会館)+宮城県母子・父子福祉センター

再編対象施設の分析						整備候補地の分析							
施設名称	利用目的の親和性			ハード面の優先度		機能の整理		候補地名称	用途地域 (建ぺい率/容積率)	敷地面積	交通アクセス	その他考慮事項 (現地の状況・周辺環境等)	
	分類	主な利用形態	主な利用者	老朽化の状況等 ※築年数は令和元年8月時点	類似機能 ※( )内は室数	その他考慮事項							
本町第3分庁舎 【みやぎボみやぎ】	福祉	・情報提供, 相談 ・研修	・聴覚障害者及びその 家族 ・手話通訳者等	築年数 55年	・劣化の進行に注視しながら、建物に 問題が生じる都度、修繕等の対応して いる状況。県庁周辺の土地、建物の 利活用を踏まえながら、将来的な利 活用の方向性を検討していく必要がある。	会議室・研修室 (1) 相談室(1)	・現在の機能の維持、安定的に運営できる 場所の確保。 ・来所しやすい立地、駐車場の確保等、聴 覚障害者への配慮が必要。	裏園跡地 (宮城野区)	更地	第二種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約61,830㎡	JR東北本線「東仙台駅」から 徒歩約25分	・現況は山林、敷地内に高低差がある。 ・周辺に特別緑地保全地区や保存緑地がある 他、南側に風致地区の規制がかかる住宅地や 緑地に隣接している。 ・北側は住宅地が広がっている。また、高校や 支援学校と近接している。
東京エレクトロンホール宮城(県 民会館)	文化芸術	・コンサート、演劇等の 公演(鑑賞)	・一般県民 ・県外からの利用者	築年数 54年	・施設全体が老朽化、近年求められる 設備となっていない。設備等の更新に は多額の費用がかかる。 ・利用者のアメニティが低いことも課題 であり、抜本的な対策が必要。	会議室・研修室 (13) 展示室(2) 創作スペース(2)	・県民会館の整備に関する有識者会議で 移転新築に向けた議論が進められている。	多賀城分庁舎跡地 (多賀城)	更地	第二種住居地域 (60%/200%)	約29,505㎡	仙台市営地下鉄「泉中央 駅」から徒歩約20分 仙台市営地下鉄「八乙女 駅」から徒歩約15分	・狭幅員市道が通る中高層の住宅地に位置 している。小学校・幼稚園と隣接。東側には商業 施設が立地している。
榴ヶ岡分室庁舎 【みやぎNPOプラザ】	NPO活動	・情報提供, 相談 ・研修	・民間非営利活動団体 ・一般県民	築年数 51年	・屋上防水や外壁等の建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が必要であるほか、一部設備の 更新が必要。 ・文化財課の分室としては、狭隘化が 課題となっている。	会議室・研修室 (4)	・市民のボランティア活動をはじめとする自 由な社会貢献活動を支援する施設 ・駐車場の確保。	宮城県白石高等技 術専門学校跡地 (白石市)	更地	第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約13,460㎡	JR東北本線「白石駅」から 徒歩約25分	・新興住宅エリアに隣接している。周囲は戸建 て住宅地や緑地が広がっている。 ・敷地地下に、東北新幹線のトンネルが通っ ている。
榴ヶ岡分室庁舎 【文化財課分室】	庁舎等	・執務室, 保管庫	・県職員	築年数 51年	・屋上防水や外壁等の建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が必要であるほか、一部設備の 更新が必要。 ・文化財課の分室としては、狭隘化が 課題となっている。	-	・東北歴史博物館と近接していることが望 ましい。 ・県庁(文化財課)との連絡の利便性も考 慮する必要あり。	栗原農業高等学 校跡地 (栗原市)	更地	第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約20,470㎡	JR東北本線「石越駅」から 車で約15分	・敷地の一部に勾配がある。 ・北側に泊川、西側に栗原市新山浄水場に隣 接しており、周囲は戸建て住宅や農地が広が っている。
榴ヶ岡分室庁舎 【宮城県婦人会館】	生涯学習	・研修	・婦人会等の女性団 体、一般女性	築年数 51年	・屋上防水や外壁等の建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が必要であるほか、一部設備の 更新が必要。 ・文化財課の分室としては、狭隘化が 課題となっている。	会議室・研修室 (6)	・主たる事業である研修のための室が必要。 ・保有している大型バスが入出庫可能な駐 車場が必要。	旧農業・園芸総合 研究所(本館等敷地・ 場前農園) (亶理町)	更地	第二種住居地域 (60%/200%)	約14,310㎡	JR常磐線「亶理駅」から徒 歩約15分	・北側に亶理神社、西側に亶理高校に隣接し ている。周知は戸建て住宅や農地が広がっ ている。東側には日用品等の店舗が立地。
エスポールみやぎ(宮城県青年 会館)	生涯学習	・研修 ・宿泊	・学校関係 ・一般県民(企業等)	築年数 41年	・建物躯体のひび割れや雨漏り跡、基 礎や床の一部に沈下が見られる。 ・建物を所有する(一財)宮城県青年 会館は建替えを視野に検討を進めて いる。	会議室・研修室 (10)	・多くの研修事業を行っていることから、複 数の研修室が必要。 ・宿泊機能の維持。	現暫定オフィスセ ンター(旧消防学校) (宮城野区)	用途廃止 予定	第二種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約37,659㎡	JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約25分	・周辺に特別緑地保全地区や保存緑地がある 他、風致地区の規制がかかる住宅地や緑地に 近接している。 ・周囲には、住宅地が広がっており、小学校、 高校に隣接している。
宮城県母子・父子福祉センター	福祉	・情報提供, 相談 ・研修	・ひとり親及び寡婦、そ の子ども	築年数 39年	・外壁や屋上防水等、建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が求められる。 ・建築当時の設備も多く、更新が必要。 ・使用していない部屋が多くあり、非効 率な状況にある。	会議室・研修室 (3) 相談室(1)	・現在地周辺には、関連する母子支援施 設がある。 ・子ども連れで来所する利用者が多いた め、駐車場が必要。 ・相談業務についてはプライバシーの確保 が必要。	仙台医療センター跡 地 (宮城野区)	用途廃止 予定	近隣商業地域 (80%/300%)	約54,530㎡	JR仙石線「宮城野原駅」と 直結	・戸建て住宅や中高層マンションが立ち並ぶ住 宅地や高校に隣接している。 ・南側は仙台医療センターが立地。 ・宮城野原公園総合運動場が近接している。 ・南東側に広域防災拠点の整備計画あり。
宮城県第二総合運動場	スポーツ	・武道等のスポーツ・レ ジャー ・合宿所	・一般県民(武道愛好 家、文化スポーツサー クル) ・学校関係(部活動)	築年数 38年 ※武道館	・外壁や屋上防水等、建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が求められる。 ・一部設備の更新が必要。 ・バリアフリーへの対応が必要。	会議室・研修室 (2)	・武道館以外に、近代的弓道場、遠的弓道 場、クライングウォール、合宿所あり。 ・近代的弓道場、遠的弓道場は築年数が若 い(H11、H12築)。 ・宮城野原には、宮城野原公園総合運動 場がある。	旧宮城県米谷工 業 高等学校跡地 (登米市)	用途廃止 予定	用途地域指定な し (70%/200%)	約55,598㎡	JR気仙沼線「柳津駅」から 車で約20分	・北上川沿いの戸建て住宅地が広がる米谷地 区に近接し、山間地に位置する。
宮城県美術館	文化芸術	・美術品の展示(鑑賞) ・美術品の収集、保存 ・教育普及	・一般県民 ・県外からの利用者 ・学校関係	築年数 38年 ※本館	・外壁や屋上防水等、建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が求められる。 ・一部設備の更新が必要。 ・バリアフリー化、ユニバーサルデザ インの導入等、利用者の拡大への対応 が必要。	展示室(2) ※県民ギャラリー ホール(1) ※講堂	・移転する場合は佐藤忠良記念館も合わ せて移転する必要あり。 ・平成30年3月に「宮城県美術館リニュー アル基本方針」を策定。 ・美術館の特殊性を考慮する必要あり。	本町第3分庁舎敷 地 (青葉区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/500%)	約1,222㎡	仙台市営地下鉄「勾当台公 園駅」から徒歩約5分	・仙台市中心部の行政機関が集まるエリアの 一角に位置する。周辺はオフィスや住宅等 の中層建築が建ち並んでいる。 ・近隣には、都市公園が立地しており、緑地に 恵まれている。
多賀城分庁舎	庁舎等	・執務室, 保管庫	・団体職員 ・県職員	築年数 37年	・屋上防水等の劣化への対応、設備 の全面更新が必要(特に空調設備)。	-	・敷地内に、車庫4棟、無線局舎等あり。	東京エレクトロンホ ール宮城(県民会館) 敷地 (青葉区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/500%)	約3,627㎡	仙台市営地下鉄「勾当台公 園駅」から徒歩約5分	・仙台市中心部に位置し、周辺には、オフィス や飲食店、住宅等の中層建築が建ち並んで いる。 ・地区計画「定禅寺通(A地区)」。
宮城県青年会館	生涯学習	・研修 ・宿泊	・学校関係 ・一般県民(企業等)	築年数 41年	・建物躯体のひび割れや雨漏り跡、基 礎や床の一部に沈下が見られる。 ・建物を所有する(一財)宮城県青年 会館は建替えを視野に検討を進めて いる。	会議室・研修室 (10)	・多くの研修事業を行っていることから、複 数の研修室が必要。 ・宿泊機能の維持。	榴ヶ岡分室庁舎(旧 公文書館)敷地 (宮城野区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/400%)	約4,942㎡	JR仙石線「榴ヶ岡駅」から徒 歩約10分	・周辺は中高層のマンションや戸建て住宅地が 広がっている他、国の合同庁舎も立地してい る。 ・南側には道路を挟んで、榴ヶ岡公園が立地し ている。
みやぎ若年者就職支援セン ター(みやぎジョブカフェ)	労働・雇用	・情報提供, 相談 ・研修	・一般県民 (主に15~44歳)	-	・施設内が手狭であり、賃料も高い状 況。	-	・仙台新卒応援ハローワーク(宮城労働局) との併設が望ましい。 ・より多くの参加者が収容できる会議室があ ると有効。 ・外国人材等のニーズの広がりにも対応す る必要がある。	エスポールみやぎ(宮 城県青年会館)敷地 (宮城野区)	現施設 敷地	第一種住居地域 (一部、第二種住 居地域) (60%/200%)	約4,827㎡	JR仙石線「陸前原ノ町駅」 から徒歩約25分 JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約20分	・東側には、道路を挟んで、生活用品や飲食開 係の店舗が建ち並んでいる他、周辺には、低層 を中心とした住宅地が広がっている。
宮城県母子・父子福祉センター	福祉	・情報提供, 相談 ・研修	・ひとり親及び寡婦、そ の子ども	築年数 39年	・外壁や屋上防水等、建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が求められる。 ・一部設備の更新が必要。 ・使用していない部屋が多くあり、非効 率な状況にある。	会議室・研修室 (3) 相談室(1)	・現在地周辺には、関連する母子支援施 設がある。 ・子ども連れで来所する利用者が多いた め、駐車場が必要。 ・相談業務についてはプライバシーの確保 が必要。	エスポールみやぎ(宮 城県青年会館)敷地 (宮城野区)	現施設 敷地	第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約1,865㎡	JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約25分	・周辺に特別緑地保全地区や保存緑地がある 他、風致地区の規制がかかる住宅地や緑地に 近接している。 ・周囲には、住宅地が広がっており、小学校、 高校も立地している。
宮城県第二総合運 動場敷地 (太白区)	スポーツ	・武道等のスポーツ・レ ジャー ・合宿所	・一般県民(武道愛好 家、文化スポーツサー クル) ・学校関係(部活動)	築年数 38年 ※武道館	・外壁や屋上防水等、建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が求められる。 ・一部設備の更新が必要。 ・バリアフリーへの対応が必要。	展示室(2) ※県民ギャラリー ホール(1) ※講堂	・移転する場合は佐藤忠良記念館も合わ せて移転する必要あり。 ・平成30年3月に「宮城県美術館リニュー アル基本方針」を策定。 ・美術館の特殊性を考慮する必要あり。	宮城県美術館敷地 (青葉区)	現施設 敷地	第二種住居地域 (60%/200%)	約13,752㎡	仙台市営地下鉄「長町一丁 目駅」から徒歩約7分	・県道を挟んで広瀬川に面しており、周辺は戸 建て住宅地や高校に隣接している。
宮城県美術館敷地 (青葉区)	文化芸術	・美術品の展示(鑑賞) ・美術品の収集、保存 ・教育普及	・一般県民 ・県外からの利用者 ・学校関係	築年数 38年 ※本館	・外壁や屋上防水等、建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が求められる。 ・一部設備の更新が必要。 ・バリアフリーへの対応が必要。	展示室(2) ※県民ギャラリー ホール(1) ※講堂	・移転する場合は佐藤忠良記念館も合わ せて移転する必要あり。 ・平成30年3月に「宮城県美術館リニュー アル基本方針」を策定。 ・美術館の特殊性を考慮する必要あり。	多賀城分庁舎敷地 (多賀城市)	現施設 敷地	①第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%) ②一部、商業地域 (80%/300%)	約6,468㎡ 敷地面積: ①40%/②60% と仮定	JR仙石線「多賀城駅」から 徒歩約20分	・国道45号沿いに生活用品や飲食関係の店 舗が建ち並んでいる。 ・東側に多賀城公園が立地しており、小学校、 中学校にも近接している。





再編対象施設の分析							【再編整備の方向性】	整備候補地の分析					
施設名称	利用目的の親和性			ハード面の優先度		機能の整理		候補地名称	用途地域 (種別/率)	敷地面積	交通アクセス	その他考慮事項 (現地の状況・周辺環境等)	
	分類	主な利用形態	主な利用者	老朽化の状況等 ※築年数は令和元年8月時点		類似機能 ※( )内は室数	その他考慮事項						
本町第3分庁舎 【みやぎボみやぎ】	福祉	・情報提供, 相談 ・研修	・聴覚障害者及びその 家族 ・手話通訳者等	築年数 55年	・劣化の進行に注視しながら、建物に 問題が生じる都度、修繕等の対応して いる状況。県庁周辺の土地・建物の 利活用を踏まえながら、将来的な利 活用の方向性を検討していく必要がある。	会議室・研修室 (1) 相談室(1)	・現在の機能の維持、安定的に運営できる 場所の確保。 ・来所しやすい立地、駐車場の確保等、聴 覚障害者への配慮が必要。	裏園跡地 (宮城野区)	更地	第二種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約61,830㎡	JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約25分	・現況は山林。敷地内に高低差がある。 ・周辺に特別緑地保全地区や保存緑地がある 他、南側に風致地区の規制がかかる住宅地や 緑地に隣接している。 ・北側は住宅地が広がっている。また、高校や 支援学校と近接している。
東京エレクトロンホール宮城(県 民会館)	文化芸術	・コンサート、演劇等の 公演(鑑賞)	・一般県民 ・県外からの利用者	築年数 54年	・施設全体が老朽化、近年求められる 設備となっていない。設備等の更新に は多額の費用がかかる。 ・利用者のアメニティが低いことも課題 であり、抜本的な対策が必要。	会議室・研修室 (13) 展示室(2) 創作スペース(2)	・県民会館の整備に関する有識者会議で 移転新築に向けた議論が進められている。	運転免許試験場市 名坂庁舎跡地 (泉区)	更地	第二種住居地域 (60%/200%)	約29,505㎡	仙台市営地下鉄「泉中央 駅」から徒歩約20分 仙台市営地下鉄「八乙女 駅」から徒歩約15分	・狭幅員市道が通る中高層の住宅地に位置し ている。小学校・幼稚園と隣接。東側には商業 施設が立地している。
榎ヶ岡分庁舎 【みやぎNPOプラザ】	NPO活動	・情報提供, 相談 ・研修	・民間非営利活動団体 ・一般県民	築年数 51年	・屋上防水や外壁等の建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が必要であるほか、一部設備の 更新が必要。 ・文化財課の分室としては、狭化が 課題となっている。	会議室・研修室 (4)	・市民のボランティア活動をはじめとする自 由な社会貢献活動を支援する施設 ・駐車場の確保。	宮城県白石高等技 術専門学校跡地 (白石市)	更地	第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約13,460㎡	JR東北本線「白石駅」から 徒歩約25分	・新興住宅エリアに隣接している。周囲は戸建 て住宅地や緑地が広がっている。 ・敷地地下に、東北新幹線のトンネルが通っ ている。
榎ヶ岡分庁舎 【文化財課分室】	庁舎等	・執務室, 保管庫	・県職員	築年数 51年	・建物躯体のひび割れや雨漏り跡、基 礎や床の一部に沈下が見られる。 ・建物を所有する(一財)宮城県青年 会館は建替えを視野に検討を進めて いる。	-	・東北歴史博物館と近接していることが望 ましい。 ・県庁(文化財課)との連絡の利便性も考 慮する必要がある。	栗原農業高等学 校跡地 (栗原市)	更地	第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約20,470㎡	JR東北本線「石越駅」から 車で約15分	・敷地の一部に勾配がある。 ・北側に迫川、西側に栗原市新山浄水場に隣 接しており、周囲は戸建て住宅や農地が広が っている。
榎ヶ岡分庁舎 【宮城県婦人会館】	生涯学習	・研修	・婦人会等の女性団 体、一般女性	築年数 41年	・多くの研修事業を行っていることから、複 数の研修室が必要。 ・宿泊機能の維持。	会議室・研修室 (6)	・主な事業である研修のための室が必要。 ・保有している大型バスが入庫可能な駐 車場が必要。	仙台医療センター跡 地 (宮城野区)	用途廃止 予定	第二種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約37,659㎡	JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約25分	・周辺に特別緑地保全地区や保存緑地がある 他、風致地区の規制がかかる住宅地や緑地に 近接している。 ・周辺には、住宅地が広がっており、小学校、 高校に隣接している。
エスポールみやぎ(宮城県青年 会館)	生涯学習	・研修 ・宿泊	・学校関係 ・一般県民(企業等)	築年数 39年	・外壁や屋上防水等、建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が求められる。 ・建築当時の設備も多く、更新が必 要。 ・使用していない部屋が多くあり、非効 率な状況にある。	会議室・研修室 (10)	・多くの研修事業を行っていることから、複 数の研修室が必要。 ・宿泊機能の維持。	旧宮城県米谷工 業高等学校跡地 (登米市)	用途廃止 予定	用途地域指定な し (70%/200%)	約55,598㎡	JR気仙沼線「柳津駅」から 車で約20分	・北上川沿いの戸建て住宅地が広がる米谷地 区に近接し、山間地に位置する。
宮城県母子・父子福祉センター	福祉	・情報提供, 相談 ・研修	・ひとり親及び寡婦、そ の子ども	築年数 38年 ※武道館	・武道館以外に、近代的弓道場、遠的弓道 場、クライミングウォール、合宿所あり。 ・近代的弓道場、遠的弓道場は築年数が若 い(H11, H12築)。 ・宮城野原には、宮城野原公園総合運動 場がある。	会議室・研修室 (3) 相談室(1)	・現在地周辺には、関連する母子支援施 設がある。 ・子ども連れで来所する利用者が多いた め、駐車場が必要。 ・相談業務についてはプライバシーの確保 が必要。	本町第3分庁舎敷 地 (青葉区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/500%)	約1,222㎡	仙台市営地下鉄「勾当台公 園駅」から徒歩約5分	・仙台市中心部の行政機関が集まるエリアの 一角に位置する。周辺はオフィスや住宅等 の中層建築が建ち並んでいる。 ・近隣には、都市公園が立地しており、緑地に 恵まれている。
宮城県第二総合運動場	スポーツ	・武道等のスポーツ・レ ジャー ・合宿所	・一般県民(武道愛好 家、文化スポーツサー クル) ・学校関係(部活動)	築年数 38年 ※本館	・本館) ・建物内外、設備共に老朽化しており 更新が必要。収蔵庫が狭小化してい る。 ・バリアフリー化、ユニバーサルデザ インの導入等、利用者の拡大への対応 が必要。	展示室(2) ※県民ギャラリー ホール(1) ※講堂	・移転する場合は佐藤忠良記念館も合わ せて移転する必要あり。 ・平成30年3月に「宮城県美術館リニュー アル基本方針」を策定。 ・美術館の特殊性を考慮する必要あり。	東京エレクトロンホ ール宮城(県民会館) 敷地 (青葉区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/500%)	約3,627㎡	仙台市営地下鉄「勾当台公 園駅」から徒歩約5分	・仙台市中心部に位置し、周辺には、オフィス や飲食店、住宅等の中層建築が建ち並んで いる。 ・地区計画「定禅寺通(A地区)」。
宮城県美術館	文化芸術	・美術品の展示(鑑賞) ・美術品の収集, 保存 ・教育普及	・一般県民 ・県外からの利用者 ・学校関係	築年数 37年	・屋上防水等の劣化への対応、設備 の全面更新が必要(特に空調設備)。	-	・敷地内に、車庫4棟、無線局舎等あり。	榎ヶ岡分庁舎(旧 公文書館)敷地 (宮城野区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/400%)	約4,942㎡	JR仙石線「榎ヶ岡駅」から徒 歩約10分	・周辺は中高層のマンションや戸建て住宅地が 広がっている他、国の合同庁舎も立地してい る。 ・南側には道路を挟んで、榎ヶ岡公園が立地して いる。
多賀城分庁舎	庁舎等	・執務室, 保管庫	・団体職員 ・県職員	築年数 31年	・外壁等に劣化が見られる他、一部設 備の更新が必要。	-	・県の持分は約2割に過ぎないことから、再 整備には他の所有者との調整が必要。 ・再整備の場所は、県庁との距離も重要な 要素。	エスポールみやぎ(宮 城県青年会館)敷地 (宮城野区)	現施設 敷地	第一種住居地域 (一部、第二種住 居地域) (60%/200%)	約4,827㎡	JR仙石線「陸前原ノ町駅」 から徒歩約25分 JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約20分	・東側には、道路を挟んで、生活用品や飲食関 係の店舗が建ち並んでいる他、周辺には、低層 を中心とした住宅地が広がっている。
商工振興センター	庁舎等	・執務室	・団体職員	築年数 31年	・施設内が手狭であり、賃料も高い状 況。	-	・仙台新卒応援ハローワーク(宮城労働局) との併設が望ましい。 ・より多くの参加者が収容できる会議室があ ると有効。 ・外国人材等のニーズの広がりにも対応す る必要がある。	宮城県母子・父子福 祉センター敷地 (宮城野区)	現施設 敷地	第二種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約1,865㎡	JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約25分	・周辺に特別緑地保全地区や保存緑地がある 他、風致地区の規制がかかる住宅地や緑地に 近接している。 ・周辺には、住宅地が広がっており、小学校、 高校も立地している。
みやぎ若年者就職支援セン ター(みやぎジョブカフェ)	労働・雇用	・情報提供, 相談 ・研修	・一般県民 (主に15~44歳)	築年数 31年	・外壁等に劣化が見られる他、一部設 備の更新が必要。	-	・県の持分は約2割に過ぎないことから、再 整備には他の所有者との調整が必要。 ・再整備の場所は、県庁との距離も重要な 要素。	宮城県第二総合運 動場敷地 (太白区)	現施設 敷地	第二種住居地域 (60%/200%)	約13,752㎡	仙台市営地下鉄「長町一丁 目駅」から徒歩約7分	・県道を挟んで広瀬川に面しており、周辺は戸 建て住宅地や高校に隣接している。
								宮城県美術館敷地 (青葉区)	現施設 敷地	第二種住居地域 (60%/200%)	約34,517㎡	仙台市営地下鉄「国際セン ター駅」から徒歩約7分	・文教地区に立地しており、近隣に、高校、大 学等がある。 ・北側には、広瀬川が流れており、「広瀬川の 清流を守る条例」における「第一種環境保全 区域」に指定 ・地下に西道路のトンネルが通っている。
								多賀城分庁舎敷地 (多賀城市)	現施設 敷地	①第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%) ②一部、商業地域 (80%/300%)	約6,468㎡ 敷地面積: ①40%/②60% と仮定	JR仙石線「多賀城駅」から 徒歩約20分	・国道45号沿いに生活用品や飲食関係の店 舗が建ち並んでいる。 ・東側に多賀城公園が立地しており、小学校、 中学校にも近接している。

**個別に検討**  
⇒県庁周辺の県有地・県有建物、外郭団体の土地・建物を含めて検討。

**集約・複合化A-②案**  
仙台医療センター跡地に集約

**個別に検討**  
⇒多賀城分庁舎の空きスペースの活用や浮島収蔵庫(多賀城)の敷地の活用等を含めて、移転に向けた検討を行う。

**集約・複合化B-①案**  
現エスポールみやぎ(宮城県青年会館)敷地に集約

**個別に検討**  
⇒「宮城県美術館リニューアル基本方針」によりリニューアル等を進める。

**個別に検討**  
⇒当面、必要な修繕更新を行いながら、現状を維持しつつ、今後、県の利活用の見込みや修繕更新等にかかる費用等を勘案し、建物自体の取扱いを検討する。

**個別に検討**  
⇒当面、必要な修繕更新を行いながら、現状を維持しつつ、関係団体等の意向を踏まえ、再編・整備により生じる跡地(東京エレクトロンホール宮城や榎ヶ岡分庁舎等)の利活用等を含めて、移転整備等について検討する。



パッケージⅢ

集約・複合化A-③案:東京エレクトロンホール宮城(県民会館)+その他(民間施設を含む)

集約・複合化B-②案:宮城県民間非営利活動プラザ+宮城県婦人会館+エスポールみやぎ(宮城県青年会館)+宮城県母子・父子福祉センター

再編対象施設の分析							【再編整備の方向性】	整備候補地の分析					
施設名称	利用目的の親和性			ハード面の優先度		機能の整理		候補地名	用途地域 (種別/率/容積率)	敷地面積	交通アクセス	その他考慮事項 (現地の状況・周辺環境等)	
	分類	主な利用形態	主な利用者	老朽化の状況等 ※築年数は令和元年8月時点	類似機能 ※( )内は室数	その他考慮事項							
本町第3分庁舎 【みみさボみやぎ】	福祉	・情報提供、相談 ・研修	・聴覚障害者及びその 家族 ・手話通訳者等	築年数 55年	・劣化の進行に注視しながら、建物に 問題が生じる都度、修繕等の対応して いる状況。県庁周辺の土地・建物の 利活用を踏まえながら、将来的な利 活用の方向性を検討していく必要がある。	会議室・研修室 (1) 相談室(1)	・現在の機能の維持、安定的に運営できる 場所の確保。 ・来所しやすい立地、駐車場の確保等、聴 覚障害者への配慮が必要。	裏園跡地 (宮城野区)	更地	第二種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約61,830㎡	JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約25分	・現況は山林。敷地内に高低差がある。 ・周辺に特別緑地保全地区や保存緑地がある 他、南側が風致地区の規制がかかる住宅地や 緑地に隣接している。 ・北側は住宅地が広がっている。また、高校や 支援学校と近接している。
東京エレクトロンホール宮城(県 民会館)	文化芸術	・コンサート、演劇等の 公演(鑑賞)	・一般県民 ・県外からの利用者	築年数 54年	・施設全体が老朽化、近年求められる 設備となっていない。設備等の更新に は多額の費用がかかる。 ・利用者のアメニティが低いことも課題 であり、抜本的な対策が必要。	会議室・研修室 (13) 展示室(2) 創作スペース(2)	・県民会館の整備に関する有識者会議で 移転新築に向けた議論が進められている。	多賀城分庁舎跡地 (泉区)	更地	第二種住居地域 (60%/200%)	約29,505㎡	仙台市営地下鉄「泉中央 駅」から徒歩約20分 仙台市営地下鉄「八乙女 駅」から徒歩約15分	・狭幅員市道が通る中高層の住宅地に位置し ている。小学校・幼稚園と隣接。東側には商業 施設が立地している。
榴ヶ岡分室庁舎 【みやぎNPOプラザ】	NPO活動	・情報提供、相談 ・研修 ・会議室等の貸与	・民間非営利活動団体 ・一般県民	築年数 51年	・屋上防水や外壁等の建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が必要であるほか、一部設備の 更新が必要。 ・文化財課の分室としては、狭隘化が 課題となっている。	会議室・研修室 (4)	・市民のボランティア活動をはじめとする自 由な社会貢献活動を支援する施設 ・駐車場の確保。	宮城県白石高等技 術専門学校跡地 (白石市)	更地	第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約13,460㎡	JR東北本線「白石駅」から 徒歩約25分	・新興住宅エリアに隣接している。周囲は戸建 て住宅や緑地が広がっている。 ・敷地地下に、東北新幹線のトンネルが通っ ている。
榴ヶ岡分室庁舎 【文化財課分室】	庁舎等	・執務室、保管庫	・県職員	築年数 51年	・屋上防水や外壁等の建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が必要であるほか、一部設備の 更新が必要。 ・文化財課の分室としては、狭隘化が 課題となっている。	-	・東北歴史博物館と近接していることが望 ましい。 ・県庁(文化財課)との連絡の利便性も考 慮する必要あり。	栗原農業高等学校 跡地 (栗原市)	更地	第一種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約20,470㎡	JR東北本線「石越駅」から 車で約15分	・敷地の一部に勾配がある。 ・北側が泊川、西側が栗原市新山浄水場に隣 接している。周囲は戸建て住宅や農地が広が っている。
榴ヶ岡分室庁舎 【宮城県婦人会館】	生涯学習	・研修	・婦人会等の女性団 体、一般女性	築年数 51年	・屋上防水や外壁等の建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が必要であるほか、一部設備の 更新が必要。 ・文化財課の分室としては、狭隘化が 課題となっている。	会議室・研修室 (6)	・主な事業である研修のための室が必要。 ・保有している大型バスが入庫可能な駐 車場が必要。	旧農業・園芸総合研 究所(本館等敷地・ 場前菜園) (亶理町)	更地	第二種住居地域 (60%/200%)	約14,310㎡	JR常磐線「亶理駅」から徒 歩約15分	・北側が亶理神社、西側が亶理高校に隣接し ている。周知は戸建て住宅や農地が広が っている。東側には日用品等の店舗が立地。
エスポールみやぎ(宮城県青年 会館)	生涯学習	・研修 ・宿泊	・学校関係 ・一般県民(企業等)	築年数 41年	・建物躯体のひび割れや雨漏り跡、基 礎や床の一部に沈下が見られる。 ・建物を所有する(一財)宮城県青年 会館は建替えを視野に検討を進めて いる。	会議室・研修室 (10)	・多くの研修事業を行っていることから、複 数の研修室が必要。 ・宿泊機能の維持。	現暫定オフィスセン ター(旧消防学校) (宮城野区)	用途廃止 予定	第二種中高層住 居専用地域 (60%/200%)	約37,659㎡	JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約25分	・周辺に特別緑地保全地区や保存緑地がある 他、風致地区の規制がかかる住宅地や緑地に 近接している。 ・周囲には、住宅地が広がっており、小学校、 高校に隣接している。
宮城県母子・父子福祉センター	福祉	・情報提供、相談 ・研修	・ひとり親及び専婦、そ の子ども	築年数 39年	・外壁や屋上防水等、建物の寿命に 関する部分の劣化が著しく、計画的な 対応が求められる。 ・建築当時の設備も多く、更新が必 要。 ・使用していない部屋が多くあり、非効 率な状況にある。	会議室・研修室 (3) 相談室(1)	・現在地周辺には、関連する母子支援施 設がある。 ・子ども連れで来所する利用者が多いた め、駐車場が必要。 ・相談業務についてはプライバシーの確保 が必要。	仙台医療センター跡 地 (宮城野区)	用途廃止 予定	近隣商業地域 (80%/300%)	約54,530㎡	JR仙石線「宮城野原駅」と 直結	・戸建て住宅や中高層マンションが立ち並ぶ住 宅地や高校に隣接している。 ・南側は仙台医療センターが立地。 ・宮城野原公園総合運動場が近接している。 ・南東側に広域防災拠点の整備計画あり。
宮城県第二総合運動場	スポーツ	・武道等のスポーツ、レ ジャー ・合宿所	・一般県民(武道愛好 家、文化スポーツサー クル) ・学校関係(部活動)	築年数 38年 ※武道館	(武道館) ・一部の屋上防水の劣化への対応が 必要であるほか、一部設備の更新が 必要。 ・バリアフリーへの対応が必要。	会議室・研修室 (2)	・武道館以外に、近代的弓道場、遠的弓道 場、クライミングウォール、合宿所あり。 ・近代的弓道場、遠的弓道場は築年数が若 い(H11、H12築)。 ・宮城野原には、宮城野原公園総合運動 場がある。	旧宮城県米谷工業 高等学校跡地 (登米市)	用途廃止 予定	用途地域指定なし (70%/200%)	約55,598㎡	JR気仙沼線「柳津駅」から 車で約20分	・北上川沿いの戸建て住宅地が広がる米谷地 区に近接し、山間に位置する。
宮城県美術館	文化芸術	・美術品の展示(鑑賞) ・美術品の収集、保存 ・教育普及	・一般県民 ・県外からの利用者 ・学校関係	築年数 38年 ※本館	(本館) ・建物内外、設備共に老朽化しており 更新が必要。収蔵庫が狭隘化して いる。 ・バリアフリー化、ユニバーサルデザ インの導入等、利用者の拡大への対応 が必要。	展示室(2) ※県民ギャラリー ホール(1) ※講堂	・移転する場合は佐藤忠良記念館も合わ せて移転する必要あり。 ・平成30年3月に「宮城県美術館リニ ューアル基本方針」を策定。 ・美術館の特殊性を考慮する必要あり。	本町第3分庁舎敷 地 (青葉区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/500%)	約1,222㎡	仙台市営地下鉄「勾当台公 園駅」から徒歩約5分	・仙台市中心部の行政機関が集まるエリアの 一角に位置する。周辺はオフィスや住宅等 の中層建築が建ち並んでいる。 ・近隣には、都市公園が立地しており、緑地に 恵まれている。
多賀城分庁舎	庁舎等	・執務室、保管庫	・団体職員 ・県職員	築年数 37年	・屋上防水等の劣化への対応、設備 の全面更新が必要(特に空調設備)。	-	・敷地内に、車庫4棟、無線局舎等あり。	東京エレクトロンホ ール宮城(県民会館) 敷地 (青葉区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/500%)	約3,627㎡	仙台市営地下鉄「勾当台公 園駅」から徒歩約5分	・仙台市中心部に位置し、周辺には、オフィ スや飲食店、住宅等の中高層建築が建ち並 んでいる。 ・地区計画「定禅寺通(A地区)」。
宮工振興センター	庁舎等	・執務室	・団体職員	築年数 31年	・外壁等に劣化が見られる他、一部設 備の更新が必要。	-	・県の持分は約2割に過ぎないことから、再 整備には他の所有者との調整が必要。 ・再整備の場所は、県庁との距離も重要な 要素。	榴ヶ岡分室庁舎(旧 公文書館)敷地 (宮城野区)	現施設 敷地	商業地域 (80%/400%)	約4,942㎡	JR仙石線「榴ヶ岡駅」から徒 歩約10分	・周辺は中高層のマンションや戸建て住宅地 が広がっている他、国の合同庁舎も立地し ている。 ・南側には道路を挟んで、榴岡公園が立地し ている。
みやぎ若年者就職支援セン ター(みやぎジョブカフェ)	労働・雇用	・情報提供、相談 ・研修	・一般県民 (主に15~44歳)	-	・施設内が手狭であり、賃料も高い状 況。	-	・仙台新卒応援ハローワーク(宮城労働局) との併設が望ましい。 ・より多くの参加者が収容できる会議室 があると有効。 ・外国人材等のニーズの広がりにも対応 する必要がある。	エスポールみやぎ(宮 城県青年会館)敷地 (宮城野区)	現施設 敷地	第一種住居地域 (一部、第二種住 居地域) (60%/200%)	約4,827㎡	JR仙石線「陸前原ノ町駅」 から徒歩約25分 JR東北本線「東仙台駅」か ら徒歩約20分	・東側には、道路を挟んで、生活用品や飲食 関係の店舗が建ち並んでいる他、周辺には、低 層を中心とした住宅地が広がっている。

